

環境に係る情報協議会 国営施設機能保全事業「宇遠別川地区」

1. 事業の概要(案)

◆事業の目的

地区内の排水施設は、総合かんがい排水事業「宇津内地区(S25～S30)」、直轄明渠排水事業「清里地区(S38～S44)」及び直轄明渠排水事業「美咲地区(H4～H13)」にて造成され、造成後12～60年が経過し、老朽化等による機能低下が進行している状況である。

本事業により、機能低下が生じている施設について補修等の機能保全対策を行うことにより、施設の長寿命化を図り農業生産性の維持及び農業経営の安定化に資するものである。

◆受益面積 4,070ha

◆主要工事 排水機場(改修)1箇所
排水路 15条 L=7.1km(改修)

2. 地域の環境に対する考え方

◆農村環境の現状と課題

《現状》

○ 斜里町は、知床国立公園や網走国定公園、斜里岳道立自然公園などがあり、緑資源が非常に豊富な地域である。

また、宇遠別川、斜里川、奥薬別川、糠真布川、遠音別川など30数本の河川がオホーツク海に流下し、それら河川流域は概ねが森林を形成し、鳥類・魚類の格好の生息場所となっている。(斜里町)

○ 雄大な斜里岳の裾野に広がる整然とした防風樹林と大規模畑地帯の風景は町のシンボルであり、農村景観百選に選ばれている。

また、生産基盤整備が進み高生産性農地を実現するための環境が整いつつある。(清里町)

【斜里町農村環境整備マスタープラン・清里町田園環境整備マスタープランより引用】

《課題》

○ 「みどりと人間の調和」をテーマに、生活水の確保、家庭排水の浄化、屋敷林の造成など快適環境整備を推進する。また、農村公園の整備、農業廃棄物のリサイクル・回収を進めるなど、美しい農村作りを一層推し進める必要がある。(斜里町)

○ 優れた自然環境を保全するとともに、自然生態系に配慮した環境への負荷の少ない環境調和型農業の促進が必要である。また、農業廃棄物の適正処理とリサイクルの総合的推進を図り、環境保全対策と資源リサイクルの推進が必要である。(清里町)

【斜里町農村環境整備マスタープラン・清里町田園環境整備マスタープランより引用】

3. 環境配慮計画

◆鳥類の営巣・繁殖に配慮した施工(工事中の配慮)

- ・繁殖への影響が低い8～12月を施工時期として設定した。
- ・営巣への影響が懸念されるため、低騒音型の施工機械を使用する。

◆魚類等の生息に配慮した仮設工法(工事中の配慮)

- ・排水路の工事では、施工区間の上下流を仮締切し、仮排水路を設置し排水を迂回させる。
- なお、工事区内で発生する濁水は、濁水ろ過施設で処理する。